

まちづくり交付金 事後評価シート(案)
布袋地区

平成20年9月

愛知県江南市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県	市町村名	江南市	地区名	布袋地区
計画期間	平成16年度～平成24年度	まちづくり交付金交付期間	平成16年度～平成20年度		
モニタリング実施時期	—	事後評価実施時期	平成20年6月～平成20年12月	フォローアップ実施時期	平成21年3月～平成21年10月

1) 事業の実施状況	当初計画どおり実施した事業	○事業活用調査 鉄道高架下空間活用調査事業
	当初計画から変更した事業 (変更した内容)	①市道南部第231号線(383号線)(延長:400m→105m) ②都市再生交通拠点整備事業(中止) ③土地区画整理事業(布袋南部)(事業費変更:1,030百万円→1,300百万円) ④地域創造支援事業(公共下水道事業)(延長:3,865m→1,836m) ⑤事業活用調査 防災空間調査事業(中止) ⑥事業活用調査 交通拠点基本計画調査(追加) ⑦事業活用調査 再開発検討基本調査(追加) ⑧事業活用調査 事業効果分析調査(追加) ⑨まちづくり活動推進事業 啓発研修活動事業(事業費変更:5百万円→4百万円)
	変更した理由、目標・数値指標への影響等	①愛北病院の跡地を含む区域で再開発等を再検討する必要性が生じたため、事業規模を縮小 ②平成25年度末に完了予定の鉄道高架事業に係る駅舎付近の事業進捗に合わせるため、施行時期を見直し、事業を中止 ③土地区画整理事業の進捗を図るため整備計画年度内の事業費を増額 ④土地区画整理事業の進捗との調整により事業規模を精査し、額を変更する必要性が生じたため ⑤実際の低未利用地の権利者との交渉により理解が得られず、調査が施行できなかったため事業を中止 ⑥鉄道高架による面的な道路網を検討する基本的な調査をするため ⑦駅東地区の低未利用地の有効活用を検討するのに必要な調査をするため新たに追加 ⑧事業評価において客観的な評価、指標数値の算定等に必要な分析調査を新たに追加 ⑨まちづくり団体と活動内容の調整により事業内容を精査し、額を変更する必要性が生じたため

2) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	指標		達成度			達成見込みの有無		効果発現要因
	指標	単位	モニタリング	事後評価	フォローアップ	あり	なし	総合所見
指標1	防災エリア率	%		○				「土地区画整理事業:布袋南部」は、老朽密集住宅の解消および道路整備により、防災性が向上した。
指標2	住環境改善率	%		○				「土地区画整理事業:布袋南部」は、老朽密集住宅の解消および道路整備により、生活環境が快適になる。
指標3	駅の乗降客数	人		△			○	地区内の居住者の増加、まちづくり団体開催のイベントの充実があったものの布袋駅付近高架事業および駅前広場等の事業が遅れ、目標達成の見込みがない。

3) その他の数値指標 (当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		数値			効果発現要因
	指標	単位	基準年度	モニタリング	事後評価	フォローアップ	総合所見	
その他の数値指標1								
その他の数値指標2								

4) 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

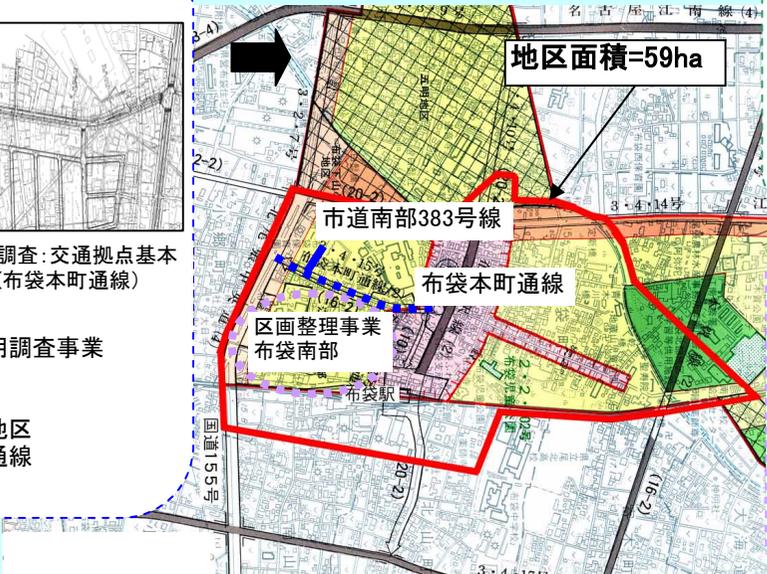
・道路整備、土地区画整理による公共施設の整備により、狭隘な道路の改善と密集老朽住宅が解消され防災性が向上した。また、公共下水道事業等の生活基盤施設の充実によって低未利用地の活用が促進され、地域住民の安全・安心な生活環境を高めた。

・評価年度(H20度)には鉄道高架化は実現せず目標の駅乗降客数は未達成であるが、土地区画整理により低未利用地の活用が促進され、共同住宅等の建設による地区内人口の増加に伴い駅利用者の増加も見込まれる。一方で、まちづくりを考える新たな組織の発足やまちづくり活動実施団体によるイベントの充実により、活気あるまちを形成した。

・地区内居住人口の減少もあり衰退傾向も懸念されたが、地区の再活性化を図る施策の実施により賑わいを取り戻しつつある。次期都市再生整備計画では、これまでの成果を受け継ぐとともに鉄道高架化に向けた取組みを進め、さらなる整備をすすめる。

5) 実施過程の評価	評価項目	実施内容	実施状況			今後の対応方針等
			●	○	△	
	モニタリング		○	○	○	
	住民参加プロセス	事業を円滑かつ効率的に施行するため、既設の地元住民団体(布袋地区鉄道高架・まちづくり協議会)と定期的な会合・現場立会いを行う。	●	○	○	今後も同様に継続していきたい
	持続的なまちづくり	まちづくり活動が継続的に行われるよう啓発・研修活動などを通して支援していく。	●	○	○	今後も同様に継続していきたい

様式2-2 まちづくり交付金の成果及び今後のまちづくり

布袋地区(愛知県江南市) まちづくり交付金の成果概要				
まちづくりの目標	公共施設の整備及び密集老朽住宅の解消により、駅周辺の交通結節点の改善と安心・安全な生活環境の確保を目指すとともに地元住民との協働により活気あるまちの再生・再構築を行う。	まちづくり交付金の代表的成果	防災エリア率	34%(平成15年度)→42%(平成20年度)
			住環境改善率	2%(平成15年度)→43%(平成20年度)
			駅乗降客数	8,600人(平成14年度)→8,472人(平成20年度)
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;"> <p>駅周辺の交通結節機能の改善を図る事業</p> <p>■ 道路事業</p>  <p>道路事業: 市道南部第383号線</p> <p>事業活用調査: 交通拠点基本計画調査(布袋本町通線)</p> <p>■ その他</p> <p>事業活用調査: 鉄道高架下空間活用調査事業(関連事業)</p> <p>鉄道高架化事業: 布袋駅付近</p> <p>駅前複合施設整備事業: 布袋駅東地区</p> <p>都市計画道路整備事業: 布袋本町通線</p> <p>道路整備事業: 国道155号</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;"> <p>布袋地区の対象範囲</p>  <p>地区面積=59ha</p> <p>市道南部383号線</p> <p>布袋本町通線</p> <p>区画整理事業 布袋南部</p> <p>布袋駅</p> </div> <div style="width: 25%;"> <p>地元住民との協働により活気あるまちを実現する事業</p> <p>■ まちづくり活動の実施</p>  <p>まちづくり活動推進事業: 啓発研修活動事業</p> <p>■ その他</p> <p>事業活用調査: 事業効果分析調査</p> <p>サインボードの設置</p> </div> </div>				
<p>安心・安全な生活環境の確保する事業</p> <p>■ 区画整理</p>  <p>土地区画整理事業: 布袋南部</p> <p>■ その他</p> <p>地域創造支援事業: 公共下水道事業 布袋南部地区</p> <p>事業活用調査: 再開発検討基本調査(関連事業)</p> <p>公園整備事業: 1号公園</p>				
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>これまでの整備効果を活用しながら、土地区画整理区域外の基盤整備等を段階的に実施するほか、鉄道高架の効果を効率的に発現できるまちづくり活動や民間事業の促進が求められている</p> <p>○交通結節点の改善(■都市計画道路布袋本町通線(道路事業) ■事業効果分析調査 ■都市計画道路布袋駅線 ■鉄道高架化事業 ■駅前複合施設整備事業 ■布袋南部土地区画整理事業 ■道路整備事業国道155号)</p> <p>・鉄道高架事業は完了していき、交通結節点整備に伴う事業効果が発現していない。そのため、鉄道高架を推進するとともに駅前広場・アクセス道路などの段階的整備を図る。</p> <p>○安心・安全な生活環境の確保(■市道南部第231号線(道路事業) ■緑地整備 ■公共下水道事業 ■事業効果分析調査 ■公園整備事業1号公園 ■布袋南部土地区画整理事業)</p> <p>・土地区画整理区域内の宅地利用は計画的に進んでいるが、区画整理区域外は低未利用地が多い。そのため、低未利用地の活用を促す土地区画整理事業や公共下水道事業を始めとする生活基盤の整備・充実を図り、地域住民のさらなる安心・安全な生活環境の向上をはかる。</p> <p>○住民協働による活気あるまち(■啓発研修活動事業 ■土地有効活用調査 ■事業効果分析調査)</p> <p>・住民主体のまちづくり活動の支援を図り、さらなる活気あるまちを目指す。また基盤整備の完了にあわせて、民間事業の実施促進策の検討・実施を図る。</p> <p>※布袋地区は次期計画を策定することにしており、次期計画において、上記のまちづくり方策に取り組んでいくこととする。</p>			